

十和田市 議会 だより

第61号
(10月臨時会・12月定例会合併号)

令和2年(2020年)2月1日発行



十和田市の発展をともに考える「子ども議会」



12月25日(水)に市教育委員会が主催する令和元年度「とわだ子ども議会」が新議場で開かれ、19名の児童が参加しました。

【目次】

議員の紹介	2
議案審議の状況	3
一般質問	4
常任委員会所管事務調査報告	11
三本木農業高校生との意見交換会	11
議会運営委員会視察報告	12
請願等の状況、次回日程など	12

議員の紹介

※右上から左へ議席番号順に掲載しています。(議長は最終議席になります。)

— R2.2.1 現在 —
 議席番号 氏名(年齢)
 住所
 電話番号
 所属会派/当選回数



なかお りか
 4 中尾 利香(62)
 東二番町2-31
 ☎25-6739
 自民公明クラブ/1



なかじま ひでかず
 3 中嶋 秀一(61)
 元町西二丁目13-60
 ☎24-3411
 自民公明クラブ/1



いまいずみ のぶあき
 2 今泉 信明(58)
 穂並町16-34
 ☎23-0395
 市民連合クラブ/1



やまだ ようこ
 1 山田 洋子(44)
 大字法量字焼山64-170
 ☎74-2341
 市民連合クラブ/1



きだ りょうこ
 8 氣田 量子(54)
 大字三本木字一本木沢108-3
 ☎25-2167
 自民公明クラブ/2



さくらだ ゆりこ
 7 櫻田 百合子(52)
 稲生町4-38
 ☎23-3275
 市民連合クラブ/2



やまはた ひろし
 6 山端 博(32)
 ひがしの二丁目1-12メゾネットSOKEN C
 ☎58-7009
 市民連合クラブ/2



おがさわら りょうこ
 5 小笠原 良子(70)
 東二十四番町28-5
 ☎23-0249
 日本共産党/1



せきのはた のりお
 12 堰野端 展雄(51)
 大字沢田字後平3
 ☎73-2374
 自民公明クラブ/5



えと のぶたか
 11 江渡 信貴(56)
 稲生町15-12
 ☎23-4530
 自民公明クラブ/3



くじ としかず
 10 久慈 年和(68)
 大字三本木字北平147-706
 ☎22-0706
 市民連合クラブ/2



さいとう しげみ
 9 斉藤 重美(63)
 大字奥瀬字赤石1-20
 ☎72-2552
 自民公明クラブ/2



とよかわ たいいち
 17 豊川 泰市(73)
 大字切田字豊川28
 ☎23-3020
 市民連合クラブ/8



あかし つぐみ
 16 赤石 継美(72)
 大字奥瀬字栃久保83
 ☎74-2756
 市民連合クラブ/8



おがわ ようへい
 15 小川 洋平(70)
 穂並町1-52
 ☎23-2508
 自民公明クラブ/7



いしばし よしお
 14 石橋 義雄(69)
 大字藤島字小山70-1
 ☎28-3528
 自民公明クラブ/7



くどう まさひろ
 13 工藤 正廣(70)
 大字一本木沢字下平96-2
 ☎23-4993
 市民連合クラブ/6



たけしま かつあき
 22 竹島 勝昭(75)
 西一番町22-20
 ☎22-1638
 市民連合クラブ/11



へらい つとむ
 21 戸来 伝(68)
 大字藤島字小山68
 ☎28-3145
 市民連合クラブ/11



のづき かずひろ
 20 野月 一博(71)
 大字洞内字杉ノ沢17-2
 ☎27-2505
 令和無心会/9



おりかわ たかし
 19 織川 貴司(79)
 西五番町14-8
 ☎22-1625
 自民公明クラブ/8



はたやま ちかひろ
 18 畑山 親弘(74)
 大字切田字平林226
 ☎23-3008
 市民連合クラブ/8

議案審議の状況

10月臨時会・12月定例会

令和元年第2回臨時会は、10月15日に開かれました。十和田市庁舎新館改修他建築工事請負契約の一部変更契約の締結を初め、議案3件、報告1件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

また、令和元年第4回定例会は、11月29日から15日間の会期で開かれました。十和田市手話言語条例の制定を初め、議案26件、同意1件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

第2回臨時会

倒木事故の和解と損害賠償の額を決定

令和元年8月5日午前3時30分頃、三本木字佐井幅の国道102号で市が管理する保全地区第1号の松の木が根の腐朽により倒木し、走行中の自動車に損害を与えた事故に対する和解と、損害賠償の金額を約164万円に決定しました。

《主な質疑》

Q 高額な感じを受けるが、この金額となった理由は。

A 被害車両が、市場に出回る台数が限られている特別仕様であり、車両時価が下がっていないためです。全国市長会市民総合賠償保険の範囲内で、適切に査定された金額です。

Q 樹木の調査方法は。

A 市内の樹木医に依頼して、3年に1度、全地区の調査を行っています。保全地区第1号では、平成28年度に115本を調査し、危険木と判断された14本を伐採しました。令和元年も全地区を調査しますが、保全地区第1号は10月に調査を行い、前回同様、危険木は伐採したいと考えています。

第4回定例会

手話言語条例を制定

手話への理解促進と普及に関する基本理念を定め、市の責務と市民や事業者の役割を明示するため、十和田市手話言語条例を制定しました。

《主な質疑》

Q 条例制定で何が変わるのか。

A 広報とわだによる特集やふるさと出前きらめき講座へのメニュー追加などで、市民への手話の普及を図ります。

Q 普及のため、小学校高学年や中学校へ手話講座を実施しては。

A 総合的学習の時間、道徳の授業、学級活動などを活用して周知を図ります。

Q 庁内での取り組みは。

A 窓口がある部署の職員を対象に、簡単な手話ができるように、引き続き講習会を開催します。



その他可決した主な議案

■第2回臨時会■

市庁舎新館改修他建築工事の一部変更

喫煙所設置の取りやめ、西側フェンス設置の一部取りやめ、旧庁舎天井の吹付けアスベスト除去工事の追加により契約金額が約2千5百万円増額となります。

■第4回定例会■

勤労青少年ホームを廃止する条例の制定

令和2年3月31日をもって、同ホームが廃止となります。

各種施設の指定管理者を指定

松陽小学校仲よし会、道の駅とわだ、宇樽部キャンプ場、現代美術館と西二番町駐車場、大平放牧場ほか4施設の指定管理者を指定しました。

災害復旧事業の施行

令和元年台風19号の被害を受けた農地4地区と農業用施設2地区の災害復旧を市営土地改良事業として施行します。



中尾利香 (自民公明クラブ)

(仮称)地域交流センターの 施設や設備内容は

企画展や舞台発表等の場を整備し 必要な設備を検討する

議員 (仮称)地域交流センターには、どのような施設や設備内容を考えているか。

市長 誰もが気軽に利用できる交流の場として、現代美術館と連携した企画展やダンス・音楽の舞台発表ができるギャラリー、多目的室、カフェスペースを整備し、さまざまな活用できる音響、照明などの設備を実施設計で検討していきます。

議員 用許可基準を見直す考えはないか。

病院事務局長 対象者が小児や高齢者の場合など本人以外の運転で通院しなければならぬケースもあるので、使用許可基準を見直したいと考えています。

議員 周知のために工夫していることはあるか。

健康福祉部長 広報とホームページへの掲載、ポスター・チラシの掲示、障害福祉サービス事業者へのパンフレット配布を行っています。

広域コミュニティ事業の 拡大を

地域と協議しながら 今後も支援していく

行っています。活性化の方策としては、先進地の事例も参考に地域と協議して今後も支援していきます。

4万円、正味財産が年度末で約313万円となっています。



工藤正廣 (市民連合クラブ)

議員 指定管理者の選定基準は。

総務部長 申請団体の提出書類と担当課が作成した意見書をもとに、副市長を委員長とする指定管理者選考委員会の採点方式で審査を行い選定しています。

議員 出資割合から

も市が指導に入り、現在の経営状況を早期に改善してほしい。

農林商工部長 法人の基本金は1千3百万円で、市が1千万円、JA十和田おいらせ、十和田湖商工会、上北森林組合が百万円ずつ出資しています。

議員 中央病院車椅子専用駐車場の利用条件は、障害者本人が自動車を運転する場合だが、対象となる障害者が同乗している場合にも利用できるよう、使

議員 ヘルプマーク(※)の普及が進んでいないと感じているが、

社協議会と連携し、周知に向けた協議をした

健康福祉部長 社会福祉協議会と連携し、周知に向けた協議をした

議員 この駐車場の利用に関する周知が不足しているのでは。

議員 広域コミュニティの活動領域の拡大策は。

市長 既存の広域コミュニティには、市で事務局経費や活動経費などの財政支援をしています。

議員 (一財)十和田湖ふるさと活性化公社の経営状況は。

農林商工部長 平成30年度の決算書類では、売上高が約5億5千万円、当期損失が約36



ヘルプマークは、障害者本人が自動車を利用する場合、対象となる障害者が同乗している場合にも利用できるよう、使



市が指導し指定管理者の経営改善を

災害時の要支援者の 避難誘導は

避難行動要支援者名簿を 活用し支援する



中嶋 秀一
(自民公明クラブ)

議員 障害のある方

やひとり暮らしの高齢者への災害時の避難誘導は決まっているか。

市長 法令により作成している避難行動要支援者名簿を、消防・警察のほか、地域での支援者となる町内会・民生委員へ提供し、避難誘導に活用すること

としています。

議員 市内の自主防災組織の数と活動力

バー率は。また、組織化を推進するために、市としてどのような取り組みをしているか。

総務部長 令和元年11月末現在で市内に47団体あり、活動力バー率は44・4%です。

自主防災組織育成助成事業を実施し、防災活動に必要な資機材の整備費用を助成することで組織の設立を促しています。また、知識や技能の習得を目的とした研修会なども実施しています。

議員 空き家を撤去して更地にする際に、市が解体作業費などを助成できないか。

民生部長 解体費用の助成は、空き家対策計画策定時のアンケート調査結果からも制度化

を望む声が多く、周辺住民の安全性を確保する意味からも有効です

ので、補助制度の創設について調査研究していきます。

議員 空き家を撤去しやすい環境づくりのために、撤去後の固定資産税を一定期間軽減してはどうか。

民生部長 危険な空き家の解消に一定の効果が見込めるので、空家等対策協議会や関係課と協議し、他市の事例を参考に固定資産税の減免制度について調査研究していきます。



撤去推進のため有効な空き家対策を



氣田 量子
(自民公明クラブ)

議員 投票率アップへつなげるため、移動投票カーを導入し高校

に出向く考えは。

選挙管理委員会委員長

若年者へ投票を促す有効な手段と考えますが、移動投票カー以外にも教室を活用するなど高校での期日前投票所の開設に向け検討します。

議員 3歳児健診の視力検査に、子どもの負担が少ないSVS

(※)を導入しては。

※スポット・ビジョンスクリーナー…6か月の乳幼児から大人までの視機能上の問題を迅速、かつ正確に検知することをサポートする携帯型機器

健康福祉部長 弱視等の早期治療につながるため、他市の状況を踏まえ導入を検討します。

投票率アップのために

移動投票カーの導入を 高校での期日前投票所の 開設に向け検討する



3歳児健診での視力検査体制の充実を

犯のためにも明るくできないか。

建設部長 設置済みのフットライト照明の灯具等を交換し、明るくなるよう対応します。

議員 災害時のペトト同行避難の現状は。

総務部長 避難所運営マニュアルで、原則居住スペースには介助犬を除きペットの持ち込みを禁止しています。

議員 飼育場所を敷地内に設けた避難所のリストを作成し、市民への周知が必要では。

総務部長 飼育場所などを各施設管理者と協力をし、取り決めたものをホームページ等でお知らせしていきます。

議員 ウォーキングをするには夜間の官庁街通りは暗いので、防

光対策を検討します。

議員 ウォーキングをするには夜間の官庁街通りは暗いので、防

光対策を検討します。



今泉 信明
(市民連合クラブ)

道路照明灯を更新し 明るく官庁街通りに

修繕で対応し維持管理する

議員 官庁街通りの

桜と松の剪定の基本的な考え方は。

建設部長 松はおおむね5年ごとに、桜は毎年3月から4月にかけて剪定しています。

議員 桜の更新の計画は。

建設部長 伐採後に抜根、除菌、土壌改良を経て補植までと、更新に長期間を要するため、計画的に植えかえしたいと考えています。

議員 他団体による桜の維持管理の活動状況を把握しているか。

建設部長 10年以上前から「官庁街通りのサクラを守る会」にボランティア活動をしていただいています。

議員 官庁街通りの

道路照明灯が暗いが、更新の予定はあるのか。

建設部長 水銀灯の電球交換や腐食箇所の再塗装などで、当面は現在の照明灯56基を維持管理していきます。

議員 水銀灯をLEDに更新する考えは。

建設部長 水銀灯は2020年6月で生産終了となるため、計画的にLEDへ交換できるように対応します。

議員 森林環境譲与税の活用法は。

市長 森林整備、木材利用の促進などに充てる財源ですが、対象事業は特定されず市に裁量が認められます。



森林環境譲与税を有効活用し森林整備を

森林所有者の意向調査や境界の確認など森林資源の適切な管理に活用したいと考えます。

議員 木材の搬出に必要な林道の整備もできるのでは。

農林商工部長 今年度実施した14の橋梁点検の結果により、損傷度の高い橋梁や著しく悪化した路面を優先的に整備していきます。

子供のインフルエンザ予防接種に 助成する考えは

他市の状況を見ながら 慎重に対応する



櫻田 百合子
(市民連合クラブ)

議員 子供のインフル

エンザ予防接種は、任意であるため全額個人負担だが、県内他市の助成状況は。

健康福祉部長 県内では5市が対象者や助成額をさまざまに範囲で設定し助成しています。

議員 保護者の経済的負担を軽減するため

助成する考えは。

健康福祉部長 予防接種は病気の予防や重症化を防ぎ、親の不安や負担が軽減されるので、他市の状況を見ながら慎重に対応していきます。

議員 平成30年度から行われている県道三沢十和田線の工事の進捗状況と完了予定は。

建設部長 県が工事に着手していますが、現段階では、はつきりと示せる状況ではないとのことです。

議員 稲生橋の老朽化と交通渋滞への対策は。

建設部長 県が管理する稲生橋は、老朽化によるかけかえが計画されているそうです。朝夕の通勤、通学時に三沢市方面に向かう右折車両の交通渋滞については、稲生橋のかけか



稲生橋の老朽化と交通渋滞への対策を

えと県道三沢十和田線の完成に合わせ、対策を講ずるよう県に強く働きかけていきます。

議員 鉄道跡地も含めた整備についての取り組みと今後の展望は。

市長 旧十和田市駅前周辺から一本木沢ビオトープ周辺まで、国の補助事業を活用し景觀に配慮した遊歩道の整備を計画しています。稲生川土地改良区、地域住民や学識経験者の意見等を聞きながら、事業採択に向け、来年度から調査を進めていきたいと考えています。

旧農林総合研究所藤坂稲作部跡地に 企業誘致があるのか

県産業技術センターが 交渉中



畑山 親 弘
(市民連合クラブ)

議員 市では平成30年3月に企業立地奨励条例の一部を改正し、企業立地奨励金の上限額を5億円まで引き上げ、雇用奨励金を合わせれば最大6億円までとなる優遇策を講じている。この度、旧農林総合研究所藤坂稲作部跡地に農産物関係加工

施設の企業誘致があるとうわさがあるが、市はどのように把握しているか。

農林商工部長 地方独立行政法人青森県産業技術センターで交渉中の案件のため、具体的なことは言えませんが、現在土地建物の売買に向けた協議が継続されていると聞いています。

議員 学校給食への地元農産物の利用はどう協議しているのか。

教育部長 関係機関で構成される学校給食地産地消促進会議を開催し、可能な限り地元産の食材を優先的に仕入れ、一部の食材が購入予定価格を上回った場合には「食と農」安心・安全推進事業で差額を支出しています。

議員 給食の献立や調理現場での指導監督は誰が行うのか。

教育部長 令和2年4

月から調理業務を委託する予定ですが、献立の作成は給食センターの栄養教諭が、現場での指導監督は緊急の場合を除き給食センター職員が受託業者業務責任者に対して行います。

議員 直営での問題は。

教育部長 短期間での離職が続き、高い技量を要する献立が困難となること、欠員期間が多くなると他職員の負担が増え、事故防止リスクの管理が難しくなることなどがあります。



十和田・六戸学校給食センター



堰野端 展 雄
(自民公明クラブ)

議員 現代美術館の入館状況と観光消費額の推計は。

農林商工部長 入館者数は、過去3年間毎年増加していて平成30年度で約15万2千人、今年度10月末現在で前年同月末比7%増の約12万6千人です。

また、来場者アンケートの結果から約8万8千人が宿泊したと想定され、県観光入込客統計による県外宿泊客の宿泊費単価11364円を掛け合わせると、観光消費額は約10億円と推計されます。

議員 認知症患者に対する賠償責任保険制度を設けてはどうか。

現代美術館の入館状況は

平成30年度は約15万人で
過去3年間毎年増加



家族の安心のため認知症にも公的補償を

載する等、各種機会を捉えて周知に努めたいと考えています。

議員 就職氷河期世代を中途採用する考えは。

総務部長 政府は就職氷河期世代の就労支援に向け、積極的に国家公務員として中途採用する方針を表明しています。当市の行政職員の年齢構成は、いわゆる就職氷河期世代と言われる36歳から45歳までが全体の3分の1を占め、他の年齢層に比べ割合が高くなっています。

健康福祉部長 平成28年に国では公的補償制度の創設が見送られていて、個人賠償責任補償事業を展開する自治体も全国的にはまだ一部にとどまっています。よって、当市では実施を当面見合わせ、民間会社による自己負担での個人賠償保険制度があることを認知症関連のパンフレット等に掲

今後、国の動向を見ながら検討していきたいと考えています。



山田洋子
(市民連合クラブ)

アネックススポーツランド利用者へ 合宿費用の助成を

実現に向けて検討したい

議員 アネックススポーツランドを改修したが、その効果は。

教育部長 人工芝改修により、地面の接地能力の向上や種目ごとにコートラインが鮮明に表示され、より快適な活動が可能となり、10月以降は利用者が増加しています。

議員 改修効果をPRすれば合宿利用も期待できるが、その費用を助成する考えは。

教育部長 実現に向け検討したいと考えます。

議員 焼山地区活性化基本計画の個別計画の進捗状況は。

農林商工部長 以下のとおりです。

・奥入瀬溪流館はガイド拠点として来年度に改修工事を実施予定

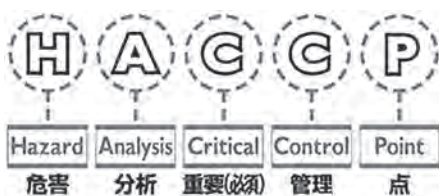
・十和田湖温泉郷は今年度末に個別計画を策定し、来年度以降具体的な取り組みを推進予定

・十和田湖温泉スキー場は通年利用の構想を検討し来年度に個別計画を策定予定

議員 スキー場の通年利用に夏山リフトを運行する考えは。

農林商工部長 平成28年度の可能性調査の結果では、技術的には活用可能ですが、安全対策などに多額の改修費が必要になるため、難しいと考えています。

議員 HACCP



HACCPの柔軟な指導と丁寧な普及推進を

(ハサップ)は、2021年に義務化が予定されている国際的に認められた食品衛生管理手法だが、その取り組みや事業者への支援は、**農林商工部長** 市では平成29年度から講習会を開催し、対応への啓発に努めています。加工事業者には事業所訪問を含めた個別指導等で支援していきます。

洞内小学校と松陽小学校の 統合時期は

令和5年4月1日に統合 同月開校予定



野月一博
(令和無心会)

議員 洞内小学校と松陽小学校の統合は。

教育部長 平成30年に地域住民説明会を開催し、両校の今後の方針が了承されました。統合の時期は令和5年4月1日とし、今後は開校準備委員会を開催して検討を進め、令和3年度から4年度まで建

築工事、令和5年4月開校を予定しています。用希望に対応します。

議員 令和新時代の教育長の教育方針は。

教育部長 教育、文化、スポーツの推進を通して、郷土に誇りと深い愛情を持ち、たくましく未来を切り拓いていく人づくりが大切と考えています。そして、家庭や地域社会と連携を図りながら、魅力ある活動の推進と環境整備に努めます。

学校教育では「授業の充実」「心の教育の充実」「キャリア教育の充実」を重点に、生きる力を育む教育を推進しています。

議員 歴史と伝統のある相撲場を生かす取り組みは。

教育部長 相撲専用の施設ですが、使用予定がない場合は、目的外使用として幼稚園や企



市の発展を支えてきた相撲場の有効活用を

議員 上十三・十和田湖広域定住自立圏の中心市としての使命感と今後の基本的な考え方、連携協議の方法は。

市長 今後圏域複眼型中心市の三沢市と連携を密にし、都市機能の充実と生活機能の強化のもと、近隣市町村との結びつきやネットワークの強化を図るなど、安心で活力ある地域づくりに積極的に取り組み、中長期的視点に立った連携事業の充実を図ります。

医療費無料化の対象を 高校生まで拡大しては

助成額が年々増加
現時点では考えていない



小笠原 良子
(日本共産党)

議員 子ども医療費
給付事業の対象を高校
生まで拡大する考えは。
健康福祉部長 中学生
までの助成拡大などで、
年々医療費助成額が増
加しているため、現時
点では高校生まで拡大
する考えはありません。
議員 所得制限を廃
止する考えは。

健康福祉部長 県の制
度改正に伴い、平成30
年10月診療分から就学
前児童の保護者の所得
制限を緩和しているた
め、現時点で廃止は考
えていません。

議員 保健センター
栄養指導室の廃止によ
り、食生活改善推進員
会の今後の活動に対し
てどう対応するのか。

市長 栄養指導室で
の調理活動は、東コミ
ュニティセンターなど
の代替施設を利用でき
ます。3歳児健診での
栄養指導や保健センタ
ーでの実施が望ましい
取り組みには、可能な
限り支援していきます。
議員 十分な説明は
されたのか。

健康福祉部長 会長を
初め理事、班長を含む
三役へ9回説明しまし
た。代替施設で必要な
ものは協議中で、今後

スムーズに活動できる
よう支援していきます。



幼児の発達支援室に改修される栄養指導室

議員 学芸員の資格
を有する一般行政職
員を、文化財行政に活
用することについて、
どう考えるか。

教育部長 専門知識を
生かした業務の展開が
可能になると考えます。
議員 (仮称) 十和
田歴史館の構想策定の
進捗状況は。

教育部長 令和2年度
までに基本構想を策定
するため、今後庁内の
検討会を開催し、展示
の仕方などについて、
さらに検討を進めます。



山 端 博
(市民連合クラブ)

議員 障害者手帳の
交付人数と年齢層は。
健康福祉部長 左表の
とおりです。

区 分	18歳 未満	18歳 以上	交付 人数
身体障害者手帳	40	2,280	2,320
愛 護 手 帳	87	482	569
精 神 障 害 者 保 健 福 祉 手 帳	5	769	774

※平成31年3月31日現在 (単位:人)

議員 障害者就労継
続支援事業を行ってい
る事業所数は。

健康福祉部長 生産活
動等を通じて、知識と
能力の向上に必要な訓
練を行う事業で、雇用
契約を結び給料をもら
いながら利用するA型

障害者就労継続支援事業の
現状は
市内ではA型5事業所
B型15事業所で就労を支援

と、授産的な活動を行
い工賃をもらいながら
利用するB型に分類さ
れます。A型が県内
91、市内5、B型が県
内213、市内15の事
業所があります。

議員 市内の就労人
数と平均月収の実績は。
健康福祉部長 平成30
年度の実績で、A型は
月平均24人が利用し、
給料は月平均6万89
32円です。B型は月
平均209人が利用し、
工賃は月平均1万66
24円です。

議員 小中学校体育
館のスロープと多目的
トイレの設置状況は。
教育部長 体育館のス
ロープは10校、多目的

トイレは5校です。

議員 教育環境の向
上はもちろん、避難所
として体育館のバリア
フリー化を進める考え
は。

市長 学校建設や老
朽化した校舎等の大規
模改修工事が予定され
ているため、優先順位
緊急性等を考慮しなが
ら、整備に努めていき
たいと考えています。



学校体育館のバリアフリー化推進を



戸来 伝
(市民連合クラブ)

ドローン活用方法の

具体的な検討結果は 災害対応、農業・観光など さまざまな活用が見込める

議員 9月議会で提
言したドローンの活用
について、どのような
方法を見出したのか。

副市長 11月25日にド
ローンイノベーション
ネットワークと「災害
時における無人航空機
による情報収集活動等
に関する協定」を締結
し、災害時の情報収集、
孤立地域への救援物資
の輸送活動などの活用
を想定しています。

農林商工部長 農業分
野では農薬散布など幅
広い作業の効率化が期
待され、観光分野では
普段見ることのできな
い動画や画像を観光情
報の発信に活用するこ
とで、さらに誘客促進

を図りたいと考えます。

議員 災害救助活動
に重要な、はしご車を
更新する考えは。

市長 購入後26年経
過していますが、適正
なメンテナンスにより
令和2年までは使用可
能です。十和田地域広
域事務組合から緊急防
災・減災事業債が活用
できるとの報告があり、
管理者として消防本部
に新年度車両更新の予
算化を指示しています。

議員 旧農林総合研
究所藤坂稲作部跡地を
藤坂・四和地区のコ
ミュニティセンターに
する考えは。

民生部長 市は県産業
技術センターと民間企

業の協議の推移を見守
る立場であり、跡地活
用は検討していません。

議員 地区の消防の
分署にする考えは。

総務部長 跡地利用に
ついて申し上げます。

議員 企業誘致の話
は、地元の反対もあり
困難だと考えている。

市が取得しての有効活
用を提言したい。



藤坂稲作部跡地の有効活用を

社会保障費の今後の 見通しは

増加傾向のため 着実な財政運営に努める



石橋 義雄
(自民公明クラブ)

議員 少子高齢化が
進む中、市財政の社会
保障費の見通しは。

市長 扶助費の増加
が特に見られ、今後も
増加傾向と推計されま
す。財源確保や一般財
源の抑制など財政基盤
を強化し、着実な財政
運営に努めます。

議員 今後も介護施

設の開設や利用者の増
加が見込まれる。保険
料の推移は。

関係部長 人口減少や
高齢化が現状のまま推
移した場合のシミュ
レーション結果は、左
表のとおりです。

制度区分		令和5年度	令和10年度
介護保険	介護給付費	約73億円	約78億円
	1人当たりの 基準月額	7,987円	8,996円
後期高齢 者医療	医療給付費	約80.5億円	約97.1億円
	1人当たりの 年保険料	約54,000円	約57,000円

議員 鞍出山穴堰が
文化財に指定されな
かった理由と審議状
況の詳細は。

教育長 文化財保護審
議会です3回の審議を重
ねた結果、全会一致と
ならなかったため指定
しないことになりました
。審議会では「歴史

を伝える貴重な資料」
「当時の技術資料とし
て重要」「安全面に不
安があるが、改修すれ
ば文化財としての価値
が失われる」など、賛
否両論の意見が出され
ました。

議員 市文化財の指
定要件は。

教育部長 有形文化財、
工芸技術、民俗芸能そ
の他の無形文化財、史
跡名勝天然記念物等が
対象で、歴史・学術上
の価値が高いものが条
件です。指定の答申は
文化財保護審議会での
全会一致が原則です。



鞍出山穴堰の市文化財指定を

常任委員会 所管事務調査報告

令和元年7月23日に市内3会場で開催された市議会・市民との意見交換会において、各会場から出された市民の意見を踏まえ、常任委員会で理事者側から説明を受け調査した結果をお知らせします。

総務文教常任委員会

過疎地域への公共施設建設について

- ・国が示す過疎対策事業による公共施設等の整備の考え方は、所有施設の全体を把握し、統合、長寿命化など計画的な整備で財政負担の軽減や最適な配置の実現等を十分に検討することを求めている。
 - ・市公共施設等総合管理計画の基本方針のもと個別管理計画により整備を実施し、今後は国や県の方針を参考に、次期過疎地域自立促進計画の策定に取り組む。
- ⇒今後の関連計画の策定時には地域の意見を踏まえ、市全体で利用できる施設整備を議論してほしいと意見集約しました。

観光建設常任委員会

市道焼山線の整備状況と桂月橋の災害対策

- ・市道焼山線は、旧笠石家交差点西側から桂月橋交差点東側の計画済み区間を現在整備中で、その整備後に立石発電所付近の未計画区間1.2kmを調査研究する。
 - ・桂月橋は平成30年度に青森県と協議し補修工事を実施している。
- ⇒市道焼山線の未計画区間の早期整備着工を望み、また、桂月橋の安全対策は適切に進められていると意見集約しました。

湖畔地区の景観対策

- ・市は市道休屋十和田神社線の石畳化事業を、環境省は一宮園地を含めた北駐車場の再整備を進めている。
 - ・地元住民や事業者、環境省と連携して湖畔地域づくり懇談会を開催している。
- ⇒廃屋の撤去や地域の再整備が進むよう、国や県への働きかけを継続してほしいと意見集約しました。

有権者としての責任と自覚を

—三本木農業高校生と意見交換会—

三本木農業高校生との意見交換会が、令和元年11月15日に同校で開催されました。

平成28年度から30年度まで十和田工業高校で実施したこの意見交換会は、次世代を担う高校生たちに、議会や議員の役割を理解して身近に感じてもらう、市政に対する関心と地域参加への意識高揚を図ることを目的として、毎年開催されています。

■市が抱える問題やその改善策など、私たちが考えていることを伝えられたことです。

■スマート農業の普及など、地元から農業を活性化させ、若者世代の農業就業人口をふやしていく活動をしていきたいです。

■コミュニケーション能力の大切さを身をもって感じるようになりました。

■18歳になったら投票に行ってみたくです。



【議員の感想】

◆議会や議員の役割など、矢継ぎ早に出てくる質問に感心し、これからの十和田市を担う三農生に親近感を持ちました。

◆地域を担う気概に満ちた会でした。彼らの普段見せないような顔が見られて、感慨深い一日でした。

◆卒業後は市外への進学・就職が多いので、若者のニーズを把握し、Uターン時の支援を一緒に考えていきたいと思います。

北海道石狩市議会で
議会ICT化の取り組みと、広報・広聴活動の実施状況と今後の方向性等について視察しました。市職員のリース切れのパソコンを導入し、広報は専門業者が編集作業や記事の提案を行い、市民の興味を引く工夫などで、既読率向上を進めていました。

北海道登別市議会では、議会サポーター制度と、議会における情報通信機器等に関する基準について視察しました。サポーターから専門的な話を聞くことで、委員会での議論を深めていました。情報化を進め、きめ細かな基準を定めていました。

意見書を提出しました

- ・西十和田トンネル（仮称）早期建設を求める意見書
- ・地域医療を守り公立病院等の維持・存続を求める意見書

議会傍聴の案内

議会を傍聴される方は、議場の傍聴者入口にて受け付けし、傍聴券の交付を受けてください。

なお、傍聴者の定員は44名で、先着順になっています。

税務申告の受付期間であり、市役所駐車場が大変混み合うため、駐車できない場合は中央駐車場をご利用ください。利用者には傍聴者入口で駐車場無料券を配付します。

令和2年第1回定例会の開催予定

- 2月26日（水）本会議（開会）
- 3月9日（月）～11日（水）一般質問
- 3月18日（水）本会議（閉会）

予算審査特別委員会

3月12日（木）、3月16日（月）

※各常任委員会の開催予定日は未定です。
※日程は変更になる場合があります。詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

請願・陳情

採択となりました

- ・日本短角去勢牛放牧請願
請願者 十和田八甲田日本短角牛推進協議会
会長 小林裕志 他4名
紹介議員 畑山親弘・戸来 伝
- ・種子法にかわる県条例の制定を求める請願
請願者 青森県農民組合連合会
会長 和田栄悦
紹介議員 畑山親弘・久慈年和

不採択となりました

- ・最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願
請願者 青森県労働組合総連合
議長 奥村 榮
紹介議員 小笠原良子

継続審査

- ・十和田市道見世糠森線（路線番号1098）拡張及び舗装工事に関する請願
請願者 見世町内会 会長 小笠原健一
紹介議員 堰野端展雄・畑山親弘
- ・免税軽油制度の継続に関する請願
請願者 東北索道協会青森地区部会
会長 柳谷章二 他1名
紹介議員 赤石継美・堰野端展雄

編集後記

議員にさせていただき、あっという間に1年が過ぎました。

勉強不足もあり、昨年7月に開催された市民との意見交換会では一言も発言できませんでした。反省至極です。

議会では、どこを説明しているのかもわからず戸惑う場面もありましたが、一般質問では毎回質問させていただき、市民の皆様の声を市政に届けてまいりました。

桜は桜、梅は梅であるように、自分らしくこれからも精進してまいります。

（文責 中嶋秀一）

議会だより編集委員会

委員長 氣田 暁子
副委員長 櫻田百合子
委員 今泉 信明
中嶋 秀一
中尾 利香
小笠原良子
山端 博
久慈 年和